

福島県三島町
広報

平成 26 年 10 月 3 日発行
(毎月第 1 金曜日発行)

Public relations
of Mishima-town,
Fukushima in Japan

みしま

2014

October
神無月

10

No.259



実りの秋 今年も豊作

三島小の田んぼで稲刈り



三島神社御祭礼



2日目は子どもたちによる山車囃しと子ども御輿が行われ、太鼓や笛の音が町内に響きました。

三島神社御祭礼は三島神社奉賛会の主催により、9月13日・14日、宮下地区で行われました。初日は書道家の千葉清藍さんによる書の奉納が行われた後、例大祭と御輿渡御が行われました。夕方からは、明かりをともした山車と曳山が町内を回り、その後、宮下活性化センターの広場では仮装豊年踊りが行われ、様々な姿に仮装した参加者で大いに賑わいました。

- 1 宮下地区を練り歩いた御輿渡御
- 2 書道家の千葉清藍さんによって「在(あり)」という字が三島神社へ奉納された。
- 3 参加者は様々な仮装で踊りを盛り上げた。

西方地区ではヨサコイ踊りを実施

秋祭りでヨサコイ踊り
文・写真 町民記者 坂内 洋二さん (西方)

西方地区の秋祭りでは、9月14日、子どもみこしが街中を練り歩きました。

途中、3ヶ所の休憩で、子ども達の「ヨサコイ」踊りが披露され、喝采を浴びていました。この日のために、2週間ほど前から練習が行われました。



10月 目次

- 2 久保田ユキコさん 栗城キヨイさん 内閣総理大臣から祝状
- 3 三島神社御祭礼
- 4 TownNews8 みしまの出来事 三島町敬老会/会津未来創造本部がセミナー開催/からんころんでお月見の会/三島町老人クラブ主催グランドゴルフ大会/会津の山・再生フォーラム開催/町営住宅安全祈願祭/「道の駅いいで」で観光物産PR/三町村陸上記録会
- 6 町民記者通信 桧原健康を守る会研修旅行/諏訪神社&観音堂の清掃・草刈り/名入地区鎮守様の清掃/「滝谷風穴」の看板を設置/滝原地区グラウンドゴルフ大会/秋の例大祭(秋祭り)開催/大石田地区グラウンドゴルフ大会/早戸地区で東北芸術工科大学の学生による実習
- 8 平成25年度決算
- 10 民話 第43話 人食い神様 夢ポケット Book Review
- 11 こんにちは。協力隊です。Vol.12 空き家の適正管理をお願いします/消防署からのお知らせ
- 12 会津坂下警察署から/年末調整説明会開催/女性の人権ホットライン強化週間/最低賃金は時間額689円/軽自動車検査協会コールセンター開設/会津職業能力開発促進センター訓練生募集/県立宮下病院看護師募集/労使困りごと相談会開催/在職者訓練/障害者就職面接会/町の人口と世帯
- 14 県立宮下病院から/保健・子育て・健康づくり予定/地域ふれあいサロン予定/ご寄附
- 15 長年ご使用になった 暖房器具にご注意ください
- 16 OKUAIZU ROCK FESTIVAL2014



二瓶町長から100歳高齢者の祝状を受け取る久保田ユキコさん

久保田ユキコさん(間方)
栗城キヨイさん(宮下)
内閣総理大臣から100歳の祝状贈呈

久保田ユキコさん(間方)が内閣総理大臣から100歳高齢者に対する祝状と記念品が贈られました。9月25日、久保田さんのご自宅で、祝状と記念品が二瓶町長から手渡されました。栗城キヨイさん(宮下)にも祝状と記念品が贈られ、二瓶町長から、娘の秦信子さんに手渡されました。



栗城キヨイさんの祝状を受け取る秦信子さん

※この祝状と記念品は今年度100歳を迎える方に贈呈されるものです。



福島県大沼郡三島町 みしままち

三島町は、福島県の西部を流れる只見川沿いの小さな町です。優良な「会津桐」の産地として知られるほか、小正月の行事「サイノカミ」や、野山の材料で作る「編み組細工」などの伝統が受け継がれ、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

■面積 90.83km² ■人口 1,842人 (9月1日現在)



美坂高原



講演を熱心に聴く来場者

木材需要の拡大で林業の再生を 会津の山・再生フォーラム開催

「会津の山・再生フォーラム」は9月12日、町民センターで開催されました。会津自然エネルギー機構が主催し、林野庁の本郷浩二森林整備部長が森林・林業・木材産業施策の今後の展開について講演しました。その後、県会津農林事務所の十文字春喜森林林業部長が会津の林業の課題などについて講演しました。

町営住宅建設工事始まる 町営住宅安全祈願祭

町営住宅新築工事の安全祈願祭は9月12日に行われ、二瓶町長、小柴修一議長をはじめ町議会議員や工事関係者など約30人が参加しました。

本住宅は、昨年度より住環境整備検討委員会ならびに町営住宅建設部会で、子育て世帯が安心して町に住めるように検討を重ねてきました。今年度中に完成し、来年4月からの入居を目指しています。



安全祈願祭で「鍬入れ」を行う二瓶町長



来場した観光客が特産品を買い求めた

美しい村連合加盟町で三島をPR 「道の駅いいで」で観光物産PRを実施

山形県飯豊町にある「道の駅いいで」において9月13日、14日の2日間、特産品の販売と観光PRを実施しました。三島町産会津地鶏の焼き鳥や唐揚げを販売したほか、山菜加工品や桐炭製品なども併せて販売しました。今回の事業は「日本で最も美しい村」連合に加盟している、飯豊町との交流で実現したものです。今後も町では連合のネットワークを活かし積極的に三島町をPRをしていく予定です。

全力で自己ベストを目指す 三町村陸上記録会

両沼西部三町村小学校体育交流会陸上記録会は9月17日に金山小の校庭で行われ、三島小、金山小、横田小、昭和小の5年生と6年生が参加しました。

秋晴れの中、三島小の児童は自己ベストを目指して懸命に競技しました。女子4×100mリレーでは、1位・2位のワンツーフィニッシュを果たし、個人種目でも多くの児童が素晴らしい成績を残しました。



三町村の児童が競い合った陸上記録会

寄り添って、支え合って50年 三島町敬老会 金婚夫婦6組を表彰

三島町敬老会は9月3日、森の校舎カタクリ体育館で開催され、満75歳以上の方々が招待されました。福島民報社による「しあわせ金婚夫婦表彰」では、結婚50年を迎えた6組のご夫婦が表彰されました。また満99歳の白寿を迎えた久保田ユキコさん(間方)、栗城ヒサノさん(宮下)、満88歳の米寿を迎えた38人の方々が町から表彰されました。参加者はお弁当を食べながら各種演芸を楽しみ、互いに健康長寿を祝いました。



金婚夫婦表彰を受ける五十嵐重雄さん、朝子さんご夫婦



会場は大勢の来場者で満席となった

空き家の課題と先進事例を紹介 会津未来創造推進本部がセミナーを開催

「空き家対策事業に関する説明会」は9月4日、三島町交流センター山びこで開催されました。この説明会は会津未来創造推進本部が主催したもので、国土交通省住宅局の真鍋純住宅整備課長が「空き家の現状と問題について」と題して講演しました。セミナーには近隣の町村長をはじめ、業界関係者や町民の方など約130人が出席しました。

大きなお団子作ったよ からんころんでお月見の会

十五夜の日にあたる9月8日、からんころんでお月見の会が開催され、親子など約20人が参加し、栗城博子さん(宮下)を講師に、伝統的なお月見飾りを作りました。

子どもたちは大きい団子まるめにとまどいながらも、栗城さんに手ほどきを受けながら上手に団子をつくりました。

親睦会では団子とおしるこを食べ、午後7時頃に大きな月がのぼると、周辺を散策しながらお月見を楽しみました。



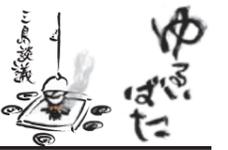
団子の作り方を教わる子どもたち



美坂高原で元気にプレーする参加者のみなさん

ひまわり咲く美坂で元気にプレー 町グラウンドゴルフ倶楽部主催で実施

町グラウンドゴルフ倶楽部主催のグラウンドゴルフ大会は9月8日、美坂高原で開催され、21人が参加しました。ひまわりが満開に咲く中、参加した皆さんはベストスコアを目指してボールを打っていました。【入賞者】①堀内徳美さん(名入)②渡邊房子さん(大石田)③五十嵐榮さん(滝谷)④五十嵐武次さん(大石田)⑤渡部重記さん(大石田)⑥五十嵐文雄さん(高清水)⑦横田義美さん(高清水)⑧川島利吉さん(大石田)



和気あいあいプレーし交流を深める

文・写真 町民記者 板橋 博さん (滝原)



9月14日のお祭りの日、恒例のグラウンドゴルフ大会を行いました。午前6時にコース内の除草を地区住民全員で整備しました。午前10時に競技を開始しました。滝原お宮下のグラウンドゴルフ場のコースは平らな箇所ばかりではなく、凸凹もありとても楽しいコースです。競技の中で4人もホールインワンが出てとても盛り上がりました。時おり、小雨の降る天気でしたが、和気あいあいと飲んだり食べたり色々な話をしながらプレーしました。

とても楽しく有意義な一日でした。

秋の例大祭(秋祭り)開催

文・写真 町民記者 角田陽市さん (大登)

9月14日、恒例の多賀神社秋の例大祭(秋祭り)が多賀神社にて厳粛のうちに執り行われました。

氏子13人が参列し、青木宮司のお払い、祝詞奏上の後、宮司、神社総代長、氏子を代表して区長が玉串を捧げました。参列者はそれぞれ「家内安全」「村中安全」を祈願していました。例大祭終了後は生活改善センターにて直会(なおりい)を行い懇親を深めていました。



秋空に歓声響く グラウンドゴルフ大会

文・写真 町民記者 渡部 和さん(大石田)



9月14日、大石田健康を守る会主催のグラウンドゴルフ大会が美坂高原で開催されました。今年は62名が参加。会場まではバスを利用する人の多い中で、約1時間かけ徒歩で上った参加者もいました。自然の勾配などを利用した3つのコースをめぐるながら、のびのびと競技を楽しみました。懇親会では互いの健闘を称えながらにぎやかに祝杯を挙げました。秋の気配の濃くなった高原の空気を胸いっぱい吸って、気持ちのよい一日でした。

遊歩道での実習に34名が参加

文・写真 町民記者 五十嵐信一さん(早戸)

9月14日、つるの湯に隣接する遊歩道で、東北芸術工科大学の学生による実習が行われました。今年で5回目となるこの実習は、18日まで行なわれ、廣瀬俊介前准教授や田賀陽介准教授らをはじめとする34名(教員5名、学生29名)が参加しました。芸工大の学生の実習の基本的な考え方は、「そこにある環境を変えてしまうのではなく、できる限りその場に溶け込むような造作をする」というものです。

18日の成果発表には、多くの住民が参加しました。早戸地区では、歓迎会(区長主催)や送別会(佐久間建設工業(株)主催)も行なわれ、学生と地元住民との交流も深まりました。



桧原健康を守る会で研修旅行

文・写真 町民記者 佐々木 邦雄さん(桧原)

9月7日、30人の参加により、恒例の桧原健康を守る会の研修旅行を行いました。一日中、晴天に恵まれ、新潟市内観光と胎内観音・豪農の館(渡辺邸)見学の旅でした。青銅製日本一の胎内観音や童女石と呼ばれる不思議な石を見てまわりました。その後、国の重要文化財に指定された渡辺邸を見学しました。

最後に朱鷺メッセで展望室(地上125m)より景色の大パノラマを一望しました。また、買い物を楽しみ、地区の皆さんが親交を深めた1日となりました。



諏訪神社&観音堂の清掃・草刈り

文・写真 町民記者 五十嵐公男さん(名入)



9月9日、秋季例大祭を迎えるにあたり、雪見のイチョウで知られる「諏訪神社」と1100年余りにわたって、地区住民の精神的支えとなって守られてきた、町指定重要文化財「木造持国天立像」を祭る観音堂の清掃・草刈りが、名入老人クラブの方々の手で行われました。「歳で体が動かない」「腰が痛くて・・・」とヒソヒソ話も聞こえましたが、作業が始まると、慣れた手つきでフル回転、瞬間に綺麗な境内に生まれ変わりました。草刈り作業は、奥会津に生活する者にとって避けては通れない重要な仕事。これからも、経験豊富な人達の集まりである老人クラブの底力を、充分に発揮して下さい!

鎮守様の清掃に汗を流す

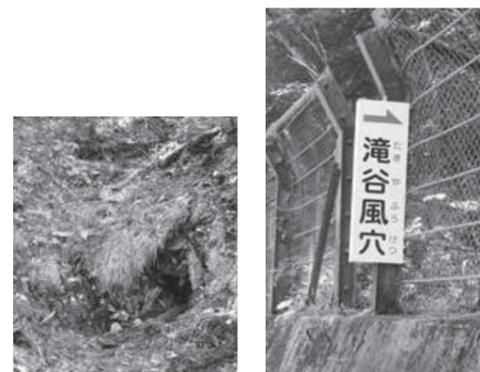
文・写真 町民記者 角田伊一さん(川井)

9月13日の朝、川井長寿会では恒例の奉仕作業の一つ、村鎮守伊豆神社の清掃作業に汗を流しました。高齢者を除く会員のほぼ全員が参加し、境内の除草や社殿の清掃、翌14日の大祭に使用する器物などの整理を行い、神社旗を旗竿に掲げた後、社殿前に集合し、会長の長谷川富実さんから会務の諸報告をお聞きし、10月に行われる親睦旅行の行き先などの希望などを皆で話し合ったのち解散しました。



「滝谷風穴」の看板を設置しました

文・写真 町民記者 目黒 民一さん(滝谷)



地区の北東に位置する下館山周辺には数多くの風穴が存在します。(風穴とは天然の冷気が吹き出す洞穴や岩場のことを指します)風穴の吹き出し口の気温は年間を通して5~6度以下の低温を保っています。明治から大正にかけて風穴は蚕種(蚕の卵)を冷蔵貯蔵する施設として利用されたことが農商務省農政局の記録にも残されています。(当時は風穴を利用して蚕の孵化時期を調整して回数を増やす技法が行われました。)区長の目黒常廣さんは「風穴は地区の貴重な自然文化遺産であり、今後はこのクールスポットを計画的に利活用も含めた保存整備を図っていきたい」と話しています。

平成25年度

決算

町の一般会計と7つの特別会計の平成25年度決算が、町議会9月定例会で承認されました。一般会計は前年度と比べて、歳入は9.4%減、歳出は8.6%減となりました。実質的な赤字はなく、町の「借金」の状況を表す実質公債費比率、将来負担比率はともに健全な範囲を維持しています。

黒字決算と基金の積み増しで健全財政を維持

自 治体の財政破たんを未然に防ぎ、悪化した自治体に対して早期に健全化を促すために、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」があります。この法律に基づき、「健全化判断比率」と「資金不足比率」の公表が義務付けられています。当町はすべての値が早期健全化基準を下回っており、健全財政を維持しています。しかし自主財源に乏しく国に頼る財政基盤であるため、今後も慎重に財政運営を進めていきます。

健全化判断比率

判断指標	平成25年度	平成24年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	赤字なし	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	赤字なし	赤字なし	20.0%	30.0%
実質公債費比率	7.9%	9.6%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—(※)	—(※)	350.0%	—

(※) 平成24・25年度の将来負担比率は算定されないため「—」となります。

資金不足比率

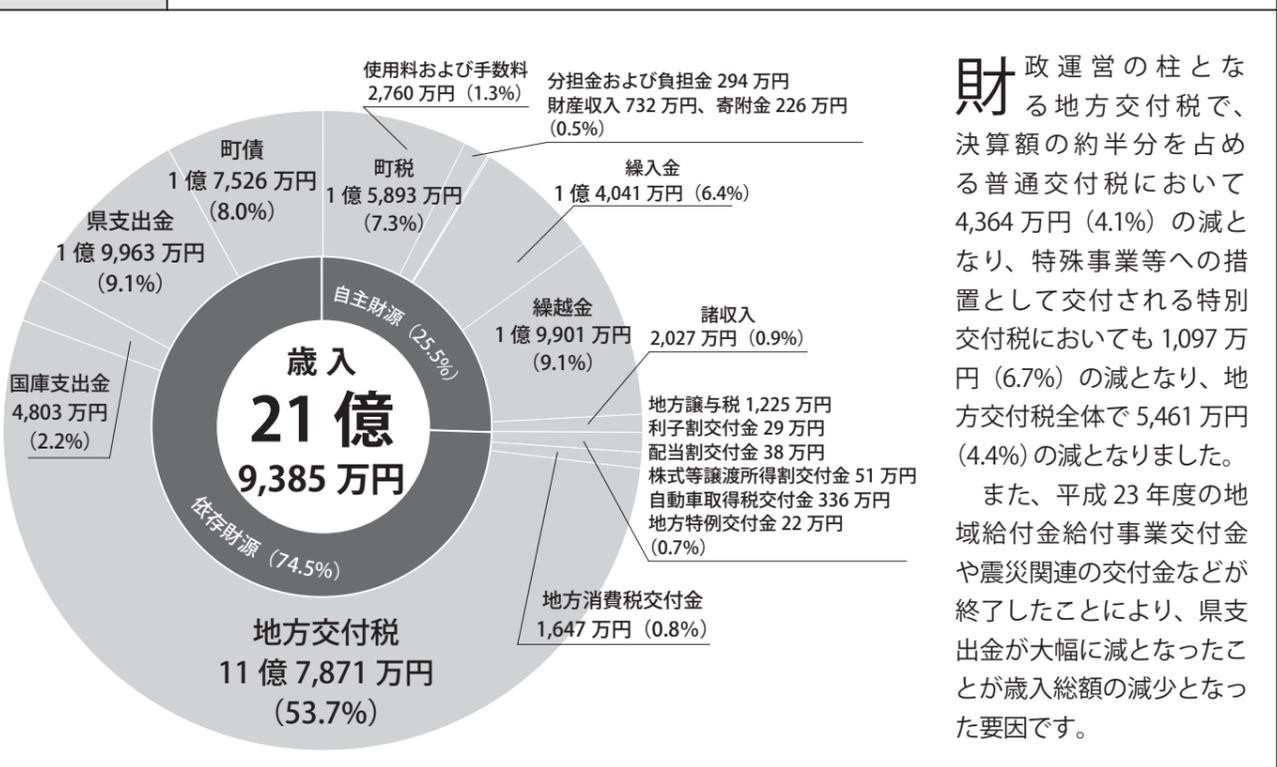
対象となる事業	平成25年度	平成24年度	経営健全化基準
簡易水道事業	不足なし	不足なし	20.0%
農業集落排水事業	不足なし	不足なし	
戸別合併処理浄化槽事業	不足なし	不足なし	

安 定した財政運営を維持するとともに、万が一の緊急事態に対応するため、町では基金の維持に努めています。基金には財政調整基金などの積立基金と、各種貸付基金からなる定額運用基金があります。平成25年度は財政調整基金に6741万円を積み増しました。定額運用基金のうち、ふるさと振興公社が解散したため、貸付基金が清算されたため、定額運用基金で2000万円の減となりました。

基金種別	平成25年度末残高	増減
積立基金	16億2,822万円	+1億3,229万円
財政調整基金	9億572万円	+6,741万円
その他の各種特定目的基金	7億2,250万円	+6,488万円
定額運用基金	9,415万円	-2,000万円
うち貸付額	6,972万円	-598万円
うち現金	2,443万円	-1,402万円

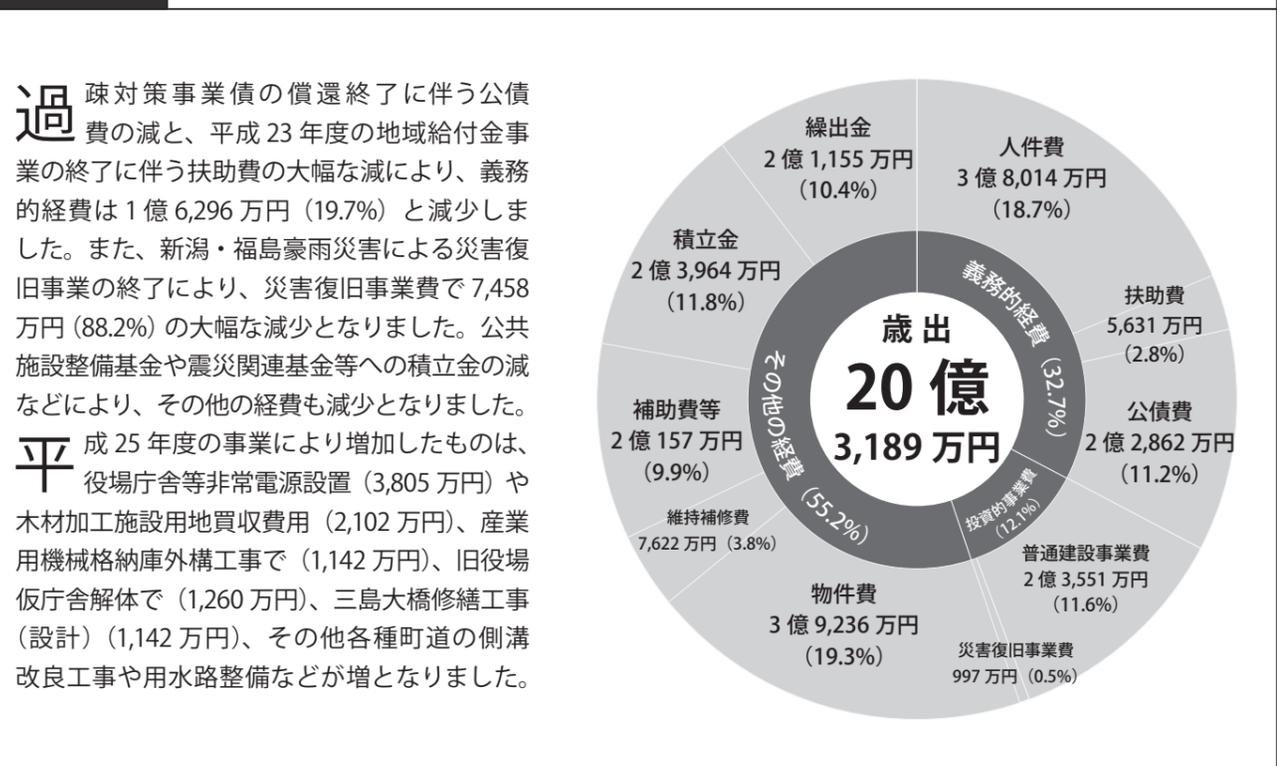
多 額の費用を要しても町民のために重要と判断された事業は、国や県の補助金のほか、返済額の70%が地方交付税で措置される過疎対策事業債などの地方債、いわゆる「借金」をして実施しています。平成25年度末の地方債残高は25億7,615万円（うち一般会計分17億7,103万円）となつていますが、これは健全化判断比率が表す通り健全な範囲内です。今後も重要事業は計画的な借入れにより実施していきます。

一般会計 歳入 交付税の大幅な減額により、歳入は9.4%減



財 政運営の柱となる地方交付税で、決算額の約半分を占める普通交付税において4,364万円(4.1%)の減となり、特殊事業等への措置として交付される特別交付税においても1,097万円(6.7%)の減となり、地方交付税全体で5,461万円(4.4%)の減となりました。また、平成23年度の地域給付金給付事業交付金や震災関連の交付金などが終了したことにより、県支出金が大幅に減となったことが歳入総額の減少となった要因です。

一般会計 歳出 歳出は8.6%減、実質収支で1億5,628万円の黒字



過 疎対策事業債の償還終了に伴う公債費の減と、平成23年度の地域給付金事業の終了に伴う扶助費の大幅な減により、義務的経費は1億6,296万円(19.7%)と減少しました。また、新潟・福島豪雨災害による災害復旧事業の終了により、災害復旧事業費で7,458万円(88.2%)の大幅な減少となりました。公共施設整備基金や震災関連基金等への積立金の減などにより、その他の経費も減少となりました。平成25年度の事業により増加したものは、役場庁舎等非常電源設置(3,805万円)や木材加工施設用地買収費用(2,102万円)、産業用機械格納庫外構工事で(1,142万円)、旧役場仮庁舎解体で(1,260万円)、三島大橋修繕工事(設計)(1,142万円)、その他各種町道の側溝改良工事や用水路整備などが増となりました。



決算が承認された9月議会

民話



第43話 人食い神様

元話 故目黒 某(なにか)さん(滝原)
再話 五十嵐七重さん(西方)

この村の神様は、人食い神様どつて言わつちえなあ、毎年まいどし娘んどご鎮守様さ納めんなんねくて、大弱りしてだどお。

人身御供しねつか、村中荒らされるは、家はぶつこわされるは、流行り病は出て大事な人は死ぬべし、ほんによぐよぐ大弱りだどお。そんなある日の事だつたえど。髭モジャモジャの侍が奥の方から来やつたどお。村前えさ来たら、誰つちえも人が居ねえ、家のめえで泣き声してんだど「おいおい何で泣いでんだあ？」声かけたじゅうなあ
「ほんに困つただわあ。今日はこの娘んどご神様さ上げ申さんなんねえだわあ」

「何、馬鹿言つてんの。おどこの神様やれ」
「おらほうの神様はだいぶ昔がら人身御供に娘上げ申さんなんねえだ」

「ほうだ馬鹿な事あつかせ。俺が代わりになつからな。その代わり『太郎坊』ちゅう犬めついで来お。太郎坊だぞ」

太郎坊なんちゅう犬どごに居べえ、あすこが？あの村が？たんねんに、たんねにたんねでその犬せで来たどお。侍は

「おおにしが太郎坊が？よしよし俺といっぺんに頼むぞ。さて村の衆、俺ど犬さどまんま食しえでくろ。腹ごしらえして行くべな」
そう言うどすごだまままごつおになつと村の衆の用意した木ん櫃ん中さ入つたどお。

「侍さまさすけねえがよお。神様おごつてなおさらひでえめくうであんめえ」
「なにに人食う神様なんて居る訳が無い。俺と太郎坊を信じて待つておれ」
ボタンと木ん櫃のふた閉めてもらつて、村の達え神社

森させでつたどお。せえがら村の達えはビグサグしながら石段の下さ隠つちえでだどお。

やあ〜れやれ生臭え風吹いできたあ〜境内の桜の木ザワザワ〜と揺れだあ
ギ〜ッ お宮の戸音たで開いだあ〜木ん櫃のそばさ寄つてきたのはずなくいヒビであつたどお。

「太郎坊には教えらんえギシツギシツ太郎坊には教えらんえギシツギシツ」きただど

木ん櫃ん中の侍と太郎坊キ〜ッとして待つちえだ。したらばそのヒビは「太郎坊には教えらんえ〜」どつてふた開けだあウ〜〜ワワン太郎坊むしやぼりずいだあ。侍は刀でバシツバシツやつつた。ウギギギ〜〜ウ〜ワワンウギヤ〜〜ウギヤ〜〜太郎坊とヒビの大格闘だ。侍もヒビが高ぐ跳ねれば刀でやる、下さ降りれば太郎坊に食いがられるじゅうして、ヒビの野郎退治されだどお。
こんじえ穏やが穏やがざつと昔が栄えました

こんにちは。協力隊です。

Vol.12

三島町地域おこし協力隊 三浦 健太郎



9月15日に行われた、第8回市町村対抗福島県軟式野球大会の初戦に、選手として参加してきました。試合についても触れたいところですが、ここでは今回のように町を代表するということに焦点を当ててみたいと思います。

まず私は中学・高校と野球部に所属していましたが、謙遜ではなく、本当にそれほど上手ではありません。

が、例えば今回の相手の福島市や、また地元である埼玉県の東松山市の選手としては、試合に出場することはおろか、ベンチにも入れていなかったでしょう。それは決して三島町のレベルが低いと言いたいわけではなく、人口が少ない分そのようなチャンスが増えるということです。たとえ町の人口や規模が小さいとしても、その町を代表するというには優秀などはないと思います。そして野球に限らず、町を代表して何かを

行う、またそのような意識や自覚を持つ機会が、人口が少ないからこそ多くなるのではないかと思えます。私は三島出身ではありませんが、今回町の代表として試合に出場できたことをとてもうれしく思っています。

また、現在の町の中学校に野球部はなく、このままでは十数年後にはこの大会にも出場できなくなると思えます。それはせっかくの町を代表するという機会を失うこと、さらに大げさに言えば三島町から野球という一つのスポーツが失われてしまうことになってしまいます。個人的な思いにはなりますが、町の子供たちに野球の面白さを知ってもらう機会を作り、それを継続して、ゆくゆくは町の活性化に繋げることができれば、地域おこしの一環になるのではないかと思います。

空き家の適正管理をお願いします

近年、管理されず放置され老朽化した空き家が増えつつあります。

空き家は個人の財産であり、町が所有者に代わり管理したり、処分したりすることはできません。空き家が倒壊するなどして近隣の家屋や住民等に被害を及ぼした場合、所有者は損害賠償などの管理責任を問われる場合もありますので、日頃から適正な管理をお願いします。

なお、町では空き家・住宅の改修費及び空き家の解体費を助成しています。空き家に関するご相談は、役場 地域政策課へお問い合わせください。

☎役場 地域政策課 ☎ (48) 5533



消防署からのお知らせ

住宅用火災警報器は定期的に点検しましょう!

- ・1ヶ月に1度、正常に作動するか確認しましょう。
- ・ホコリが付くと感知しにくくなります。乾いた布でふき取りましょう。
- ・台所に取り付けした警報器は、油や煙などにより汚れがつくことがあります。固く絞った布で汚れをふき取って下さい。
- ・電池切れの際には電池の交換を。
- ・種類によっては電池交換ではなく、本体の買い換えが必要なものもあります。(買い替えのめどは10年程度)
- ・火災報知器よって点検方法が異なるため、詳しくは説明書等で確認して下さい。

火災報知器が鳴ったら

- ・本当に火災が発生したかを確認し、火災の場合は大きな声で周りに知らせ、すぐに119番通報して下さい。余裕がある場合は初期消火にあたり、消火できない場合は安全な場所まで避難しましょう。
- ・火災でない場合は、火災報知器の停止ボタンを押し、ヒモがついたタイプはヒモを引いて警報音を停止させましょう。

※ご不明な点がありましたら会津坂下消防署三島出張所まで

☎会津坂下消防署 三島出張所 ☎ (52) 3032



町民センター図書コーナー ゆめぼけつと

Book Review

●利用時間 ⑨~⑫ 9:00~21:00 ⑩⑪ 9:00~17:00 ●お休み 年末年始 ④教育委員会 ☎ (48) 5599

かぜのでんわ

いもとようこ 作・絵
金の星社



山の上に一台の電話が置いてあります。今日もだれかがやってきました。線のつながっていないその電話で「もう会えなくなったひと」に自分の重いを伝えるために。

少年口伝隊 一九四五

井上 ひさし 作
ヒラノ トシユキ 絵
講談社



表題にある「一九四五」は、広島に原爆が落とされた1945年のこと。原爆で家族を失った3人の少年の目を通して、戦争の残酷さ、人間の愚かさが描かれる。漢字にはすべてふりがながあるので、小学生にもぜひ読んでほしい作品。

くものきれまに

きむら ゆういち 作
あべ 弘士 絵
講談社



オオカミのガブと、ヤギのメイは秘密の友達になった。二匹はこっそり待ち合わせをしたのだが、ヤギのタブがメイ邪魔をする。ガブが見つかったしまわれないかとメイはハラハラドキドキ!

テクノアカデミー会津 在職者訓練のお知らせ

- ◆コース名 テクノセミナー「シーケンス制御(基礎)」
- ◆内容 リレー回路からPLCの入出力までを理解できる基礎力の習得
- ◆日時 **11月8日④・9日⑤(2日間) 9:00～16:00**
- ◆費用 受講料 3,100円
- ◆場所 テクノアカデミー会津
- ◆定員 15人
- ◆申込締切 10月24日⑤
- ◆申込方法 受講申込書に記入し、下記住所へ郵送、持参、もしくはFAXで送信してください。
(「受講申込」は、本校ホームページ <http://www.tc-aizu.ac.jp/> からダウンロードしたものをお使いください)
- ☎テクノアカデミー会津
〒965-3527 喜多方市塩川町御殿場 4-16
☎ 0241 (27) 3231 FAX 0241 (27) 3312



障害者就職面接会のお知らせ

- 就職希望の障害者と求人企業の面接の機会を確保し、障害者の雇用の促進を図ることを目的とした就職面接会を開催します。
- ◆日時 **10月30日⑥ 13:30～16:00**
- ◆場所 会津アピオスペース (会津若松市インター西 90)
- ◆企業 約 20 社予定
- ☎ハローワーク会津若松
☎ 0242 (26) 3333

町の人口と世帯 9月1日現在

人口	1,842	-4	出生	0
男	893	-2	死亡	4
女	949	-2	転入	1
世帯	822	-1	転出	1

④住民基本台帳による数値です。増減は前月との比較、出生・死亡・転入・転出は前月1カ月間に届出のあった人数です。

県立宮下病院 看護師募集のお知らせ

- へき地医療の拠点として地域の皆様に必要な医療を提供している「県立宮下病院」では、平成27年4月1日付採用の看護師を募集しています。
- 自分のスキルが活かせる場所で働きたい、ひとりひとりと向き合った看護がしたい方にぴったりの職場です。
- ▶**受験資格**
昭和50年4月2日以降生まれで、看護師免許を有するか取得見込みの方
- ▶**試験月日**
平成26年11月8日④※教養試験 11月9日⑤※口述試験
- ▶**応募締切 平成26年10月31日⑤**
- ▶**募集人員** 若干名
- ▶**場所**
杉妻会館 (福島市杉妻町 3-45)
- ▶**合格発表**
11月25日④
- ※試験の受験案内は、お電話いただければ郵送いたします。
- ☎県病院局 病院経営課
☎ 024 (521) 7226
県立宮下病院
☎ 0241 (52) 2321

労使困りごと相談会開催

- 県と県労働委員会では、皆さんの職場における賃金や勤務時間などの労働条件、解雇、退職等に関する労使間の困りごとについて休日電話相談を下記日程で実施します。相談無料・秘密厳守ですので、お悩みの方はぜひご利用ください。
- ▶**日時 10月18日④、19日⑤**
- ▶**時間 10:00～18:00**
- ▶**電話 024-521-7594**
(県労働委員会事務局)

会津職業能力開発促進センター 訓練生募集のお知らせ

《募集コース1》

- ◆コース名 「CAD・NC加工技術 (テクニカルオペレーション科)」
- ◆募集締切 **10月17日④まで**
- ◆定員 15人
- ◆訓練期間 **平成26年11月4日④～平成27年4月28日④まで**
- ◆対象者 公共職業安定所に求職登録されている方で、職業訓練の受講が望ましいと判断された方。
- ◆受講料 無料
- ◆選考日 **平成26年10月21日④**
※施設見学会(キャリアアップガイダンス)を10月14日④の9:30～12:30に行います。詳細は下記お問い合わせ先までご連絡ください。

《募集コース2》

- ◆コース名 「生産サービス科」
- ◆募集締切 **10月20日⑤～11月14日⑤まで**
- ◆定員 15人
- ◆訓練期間 **平成26年12月1日⑤～平成27年5月29日⑤まで**
- ◆対象者 公共職業安定所に求職登録されている方で、職業訓練の受講が望ましいと判断された方。
- ◆受講料 無料
- ◆選考日 **平成26年11月17日⑤**
※施設見学会(キャリアアップガイダンス)を10月14日④、27日⑤、11月10日⑥の9:30～12:30に行います。詳細は下記お問い合わせ先までご連絡ください。

☎会津職業能力開発促進センター
☎ 0242 (26) 0520 FAX 0242 (26) 1585

福島県の最低賃金は 時間額689円

最低賃金は、常用・臨時・パート・アルバイトなどの名称にかかわらず、県内の事業所で働くすべての労働者に適用されます。

③実際に支払われる賃金から、次の賃金を除外した額が最低賃金の適用対象となります。

- ①臨時に支払われる賃金(結婚手当など)
- ②1カ月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与など)
- ③所定労働時間を超える時間の労働に対して支払われる賃金(時間外割増賃金など)
- ④所定労働日以外の労働に対して支払われる賃金(休日割増賃金など)
- ⑤午後10時から午前5時までの間の労働に対して支払われる賃金のうち、通常の労働時間の賃金の計算額を超える額(深夜割増賃金など)
- ⑥精皆勤手当、通勤手当、家族手当
※産業別最低賃金の一部に適用除外業種や業務があります。
※最低賃金以上の賃金を支払わない場合は処罰の対象となります。

☎福島労働局 賃金室
☎ 024 (536) 4604

軽自動車検査協会から コールセンター開設のお知らせ

当協会では利用者の皆さまの利便性向上を図るため、平成26年10月1日よりコールセンターを開設します。軽自動車の名義変更・返納届出等に関するお問い合わせなどがありましたら、下記コールセンターにご連絡ください。

▶**電話 050-3816-1837**

☎軽自動車検査協会福島事務所
☎ 024 (546) 3222

会津若松税務署から

平成26年分 年末調整説明会開催

間もなく年末調整の時期を迎えますので、下記の日程で年末調整の説明会を実施します。

▶**対象者**

町内の法人及び個人事業者

▶**日時 11月17日⑥**

<受付> **13:00～**

<説明会> **13:30～15:15**

▶**場所**

三島町町民センター

☎会津若松税務署 法人課第一部門
☎ 0242 (27) 4311

女性の人権ホットライン 強化週間のお知らせ

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会では、11月17日から23日までの7日間、全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間として、夫、パートナーからの暴力やストーカーなど女性をめぐる様々な人権問題の解決を図るため、電話相談の取り組みを強化します。相談は無料で秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

▶**期間**

11月17日⑥～11月23日⑥

(上記期間以外にも午前8時30分から午後5時15分まで相談に応じていますのでご利用ください。)

▶**時間**

8:30～19:00まで

(ただし11月22日④、23日⑤は10:00～17:00まで)

▶**電話**

0570-070-810 (全国共通ナビダイヤル)

☎県人権擁護委員連合会

福島地方方法務局人権擁護課

☎ 0570 (070) 810

会津坂下警察署からのお知らせ

三島町での刑法犯(8月) **2件**

なりすまし詐欺被害に 遭わないための「3ない行動」

なりすまし詐欺の被害防止に、誰にでも簡単に出来る「留守番電話作戦」をご紹介します。

現金を…

①振り込まない!

「手続きのためにATMの操作をしてと言われたら詐欺」

②送らない!

レターパックや宅配便で現金を送ると言われたら詐欺

③手渡さない!

身内の替わりに代理人が受け取りに来るのは詐欺

☆犯人と接触しないために

「留守番電話」を活用ください

録音されると証拠が残るため、犯人は留守番電話を嫌います。在宅中も留守番電話に切り替えておきましょう。

街頭犯罪発生件数(1月～8月)

区分	管内	三島町
強盗		
空き巣ねらい	7	1
忍び込み	7	3
事務所荒らし		
出店荒らし		
自動車盗		
オートバイ盗		
自転車盗	11	
自販機ねらい		
車上ねらい	1	
ひったくり		
部品ねらい		
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	26	4
全刑法犯	76	7

※全刑法犯には街頭犯罪以外(器物損壊、暴行、傷害、万引き、詐欺など)の犯罪発生件数が含まれます。

電気毛布・電気ミニマット・電気カーペットをご使用のみなさまへ



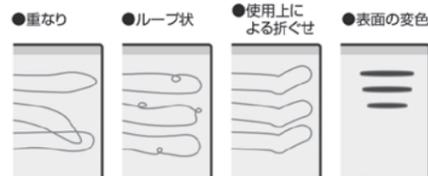
愛情点検で快適な冬を!

長年ご使用の暖房器具で、経年劣化が原因の火災事故が起きています。
事故を未然に防ぐため、日頃から製品とその周辺のチェックを行いましょう。

お宅ではこのようなことが起きていませんか?

電気毛布・電気ミニマット

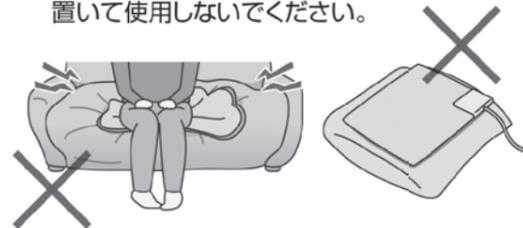
・ヒーター線や表面がこのような場合にはご使用を中止してください。



確認のしかた
光に透かしてみるなど。

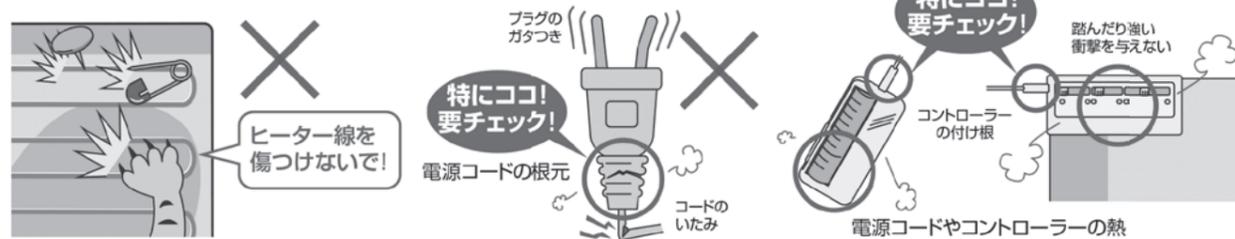


・ソファやクッションなどの上に置いて使用しないでください。



電気毛布・電気ミニマット・電気カーペット こんなこともチェックしてください

- ・使用していない時に電源プラグを差したままにしているか?
- ・表面の傷や破れ、ヒーター線の露出などはありませんか?
- ・スイッチを入れても暖かにならないことはありませんか?
- ・電源コードやコントローラーが熱かったり、臭いがしたりしていませんか?



⚠️ 少しでもおかしいと思ったらご使用を中止してください

- ・発煙、発火、こげの原因になる恐れがあり、そのままご使用いただくのは、大変危険です。
- ・電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店またはメーカーのお問い合わせ先にご相談ください。ただし機種によっては、修理ができない場合もありますのでご了承ください。

一般社団法人 日本電機工業会 会員会社 お問い合わせ先

シャープ株式会社	フリーダイヤル 0120-078-178	株式会社日立リビングサプライ	フリーダイヤル 0120-8802-28
象印マホービン株式会社	フリーダイヤル 0120-345-160	株式会社富士通ゼネラル	フリーダイヤル 0120-089-888
東芝ホームテクノ株式会社	フリーダイヤル 0120-622-245	富士電機株式会社	フリーダイヤル 0120-12-6504
パナソニック株式会社 (旧松下電器産業株式会社、旧松下電工株式会社)	フリーダイヤル 0120-878-365 三洋電機製は 0857-21-2275	三菱電機株式会社	フリーダイヤル 0120-139-365
		株式会社ユーイング	フリーダイヤル 0120-911-597

※受付時間 9:00~17:00 (土日、祝日は除く)
※お問い合わせの際に提示された個人情報は、当該目的以外には使用致しません。

一般社団法人 日本電機工業会
<http://www.jema-net.or.jp/>

保健・子育て・健康づくり

☎町民課 ☎(48) 5565



実施予定

- 4カ月児健診
 - 10月28日(火) 11:15~ 坂下厚生総合病院
 - 11月11日(火) 11:15~ 坂下厚生総合病院
- 3歳児健診
 - 10月15日(水) 13:00~ 柳津町 銀山荘
- 乳幼児健診
 - 11月6日(土) 13:00~ 町民センター
- 足腰げんき教室
 - ▶ 室内運動編
 - 11月4日(火) 13:30~ 町民センター
- 心の健康相談 (※事前申し込み必要)
 - 11月28日(金) 13:30~ 福寿草
 - 【申込先】町民課 ☎(48) 5565

※この実施予定は、別に配布しました平成26年度健康づくり年間予定表(ピンク色の一枚刷り)から転記しています。

地域ふれあいサロン

サロンないり・滝谷和楽塾合同遠足

10月23日(土) 埴町・いわき市方面

☎町社会福祉協議会 ☎(52) 3344

ご寄附

ありがとうございました

町への寄附(ふるさと納税)
渡辺 勝 様(茨城県)

町社会福祉協議会への寄附

ご遺志によるもの

飯塚 徳男 様(大石田)
生田目 智昭 様(西方)
諏訪 美千雄 様(荒屋敷)

県立宮下病院から

薬剤師のつぶやき

~お薬について知識と理解を深めましょう~

山田 正人 薬剤師

国内外の製薬会社などをつくる「くすりの適正使用協議会」が行った意識調査によると、医薬品に関する基礎知識について間違った認識を持つ人が多いことがわかりました。特に、「医薬品と健康食品・サプリメントの違い」、「ジェネリック薬(※1)とOTC薬(※2)の違い」、「一般用薬の分類」について多くの人が理解していないという調査結果が示されました。

また、「自分が病院で処方された薬を、家族が同じような症状の時に飲ませてはいけない」「錠剤などの内服薬を、お茶やコーヒー、お酒で飲んではいけない」といった質問でも約9割の人が認識していないながら、実際はその半数の人が自分の薬を家族に飲ませたり、水以外で薬を飲んだりして、基礎的な知識は持っていても、実践できていないことが示されました。

本年11月から施行される改正薬事法では、医薬品の使用における「国民の役割(※3)」が追加されますので、この機会に「くすり」について、知識と理解を深めてみてはいかがでしょうか。

※1 ジェネリック薬…新薬の特許期間満了後に製造・販売される薬のこと。

※2 OTC医薬品…薬局などで販売されている市販薬のこと。

※3 改正薬事法第一条の六
一部抜粋(国民の役割)

「国民は、医薬品等を適正に使用するとともに、これらの有効性及び安全性に関する知識と理解を深めるよう努めなければならない」



響き渡ったロックの魂 2,000人が美坂高原に集う

OKUAIZU ROCK FESTIVAL2014

野外音楽イベント「奥ロックフェスティバル2014」は8月30日、美坂高原で開かれ、約2,000人の若男女が訪れました。

開会式では奥ロックフェスティバル実行委員長の三浦直樹さん（町観光協会事務局長）が主催者代表のあいさつを述べ、二瓶町長とともに「奥ロック！」の掛け声とともに開会宣言を行いました。

「音速ライン」「LGMOnkees」「風味堂」「LINKHEAD」など9組のアーティストが出演し、観客を盛り上げました。

会場では奥会津5町村から15店の模擬店が出店し、来場者に奥会津の味覚を提供しました。



- 1 美坂高原の大自然の中、会場は来場者の熱気で包まれた
- 2 「奥ロック」のかけ声で始まった開会宣言。
- 3 12台のシャトルバスが町営グラウンドと会場を往復し、来場者を運んだ。
- 4 飲食ブースでは、会津地鶏や桐炭を使った黒ヤキソバなど15の模擬店が軒を連ね、奥会津の食の魅力をPRした。
- 5 大勢の来場者で賑わった会場。手前にはキャンプサイトが設けられた。